

令和7年度日田市立（桂林）小学校体力向上プラン 様式1

小:100人以上

1. 1校1実践【タイトル名と取組内容の概要】

50mダッシュ、体力名人の取り組みを通しての体力向上

- ・毎月の体力名人の取り組みを通して、自己の体力に関心を持ち、日常的に運動に親しむ資質を養う。
- ・一人一人が目標をもって運動に取り組み、体力の底上げを図る。

2. 体力向上推進委員会の組織及び行動計画

(桂林) 小体力向上推進委員会	具体的行動計画
○校長(加藤 慶一) ○教頭(高倉 武司) ○体育主任(財津 花蓮) ○養護教諭(中島 可南子)	4月: 食育・体力指導委員会(体力向上プランの作成) 5月: 体力向上プランのホームページ上への掲載 1校1実践の開始 8月: 第1回学力・体力向上会議(体力向上プランの検証・改善) 9月: 1校1実践の継続 2月: 第2回学力・体力向上会議(体力向上プランのまとめ)

3. 実態(課題)の把握

○測定値平均について

	令和6年度結果	令和7年度結果
・男女ともに半数以上の学年で全国平均を上回る種目	握力・長座体前屈・ソフトボール投げ	
・男女ともに半数以上の学年で全国平均を下回る種目	上体起こし・反復横とび、シャトルラン、50m走、立ち幅とび	

○総合評価C以上の児童の割合

		低学年	中学年	高学年
男子	R06結果	71%	69%	81%
	R07目標	75%	70%	85%
	R07結果	%	%	%
女子	R06結果	47%	71%	73%
	R07目標	50%	72%	75%
	R07結果	%	%	%

○全国平均値を上回る項目数の割合

	男子	女子
R06調査結果	48%	29%
R07目標値	49%	30%
R07調査結果	%	%

○運動が好きと答える児童の割合

	男子	女子
R06調査結果	98%	92%
R07目標値	98%	93%
R07調査結果	%	%

4. 重点目標の設定（重点目標と達成指標）

（１）重点目標

- （市統一目標）：総合評価C以上の児童の割合を高める。
- （市統一目標）：全国平均値を上回る項目数の割合を高める。
- （市統一目標）：「運動が好き」な児童の割合を高める。
- （学校独自目標）：「運動が好き」と肯定的に回答をする児童の割合を高める。

（２）達成指標

- （市統一指標）：総合評価C以上の割合を男子73%, 女子76%以上にする
- （市統一指標）：全国平均値を上回る項目数の割合を男子50%, 女子50%以上にする
- （市統一指標）：「運動が好き」と答える児童の割合を男子75%, 女子62%以上にする
- （学校独自指標）：児童アンケート「運動が好き」の項目で肯定的評価の割合を男子98%、女子93%以上にする。

5. 重点的取組と取組指標の設定

（１）重点的取組

- （市統一取組）：バランスのよい運動能力の育成を図る
- （市統一取組）：運動の楽しさを味わわせる取組の充実を図る
- （市統一取組）：個に応じた目標の設定
- （学校独自取組）：50mダッシュ、毎月の体力名人の取り組みを通して、目標を持って、進んで運動に取り組ませる。

（２）取組指標

- （市統一指標）：体力調査結果に基づき、自校の課題を解決するための効果的な「1校1実践」に取り組む
- （市統一指標）：少数多場を重視した授業実践による工夫・改善に取り組む
- （市統一指標）：児童会主体の体育的活動になるよう内容を工夫する
- （市統一指標）：個人の実態に合った目標を設定する
- （学校独自指標）：毎時間の体育授業の中で、50mダッシュを取り入れる。体育授業内外で毎月の体力名人に取り組む。

6. 体育専科教員活用校及び体力向上推進校の実践事例の活用

- 体育専科教員の助言をもとに、授業改善や指導力向上に取り組む。

7. プランの検証と改善

- 年間2回の学力・体力向上会議において、取組状況を分析し、成果と課題をまとめる。
- 体力向上プランや実際の取組状況をホームページ上に掲載し、取組状況を広報する。
- 体力・運動能力調査の結果を分析し、課題と改善策を共有し、指導方法の職員研修を行う。